

## 次世代IPインフラ研究会 IPネットワークWG（第6回） 議事要旨

- 1 日時： 平成17年6月24日（金） 13：00～14：30
- 2 場所： 総務省低層棟1階 共用会議室4
- 3 出席者：

〔WG構成員〕(敬称略、五十音順)

五十川洋一、冲中秀夫(澤田代理)、加藤徹(笠井代理)、是友春樹(坂本代理)、後藤滋樹(グループリーダー)、志岐紀夫、高瀬晶彦、田辺顕能、千村保文、塚本博之、土森紀之、寺崎明、橋本信、堀崎修宏、三膳孝通、水谷幹男、大和敏彦(森川代理)、渡辺武経

〔総務省〕

有富総合通信基盤局長、江寄電気通信事業部長、吉田事業政策課長、金谷電気通信技術システム課長、田中通信規格課長、坂巻データ通信課長、秋本データ通信課調査官、湯本事業政策課課長補佐、中沢電気通信技術システム課課長補佐

### 4 議事

IPネットワークWG報告書(案)(資料6-1)について検討を行った。

### 5 自由討議

主な発言の概要は以下のとおり。

2点程気になる箇所がある。この報告書では現時点での制度を前提とした整理となっているが、制度の見直しも視野に入れているといった記述をどこかに入れておいた方が良いのではないか。もう一つは、IPネットワークはNGNだけではないが、報告書ではNGNにこだわりすぎているので、バランスよく表現できないか。

標準化への対応については、国際標準よりも実用ベースで日本は進んでいるので、ITU-Tにも、日本の実情に合わせた成果を逆に提案し、国際標準にしていくこと、その際の国のサポートも必要ではないか。ITU-TでのNGN以外の標準化についても進めていく旨の記載が必要ではないか。2点目は、p66において、書きぶりが「～必要である」となっている箇所であるが、一番上の記述だけ「審議会の場において」といった具体的なものになっているのは何故か。

p30において「必要となる」、「課題である」、「課題として挙げられる」と文末の表現が異なるが、これは意図的に変えているのか。

(WGに参加している構成員は理解できるが)本報告書が、全体として、

IP電話の相互接続や品質について記載している旨を、一般の人が読んだときに分かりやすいようにどこかに書いておいた方が良いのでは。

IPインフラを音声に利用しようとするとき、その品質(QoS)を考えるのは理解できる。報告書では「e-Japan 重点計画2004」(2004年6月策定)では、実利用ベースの目標を、「有線・無線を問わず、高速インターネットアクセス(144kbps以上30Mbps未満)へ4000万加入、それに加えて超高速インターネットアクセス(30Mbps以上)へ1000万加入を達成する」としているが、音声だけで30M全てを使うことはなく、一部の事業者が始めている「トリプルプレイ」サービスといった映像を含んだサービスがどの程度普及し、どの程度のトラフィックを生むのか予想しなければ、ネットワークをIPで設計する意味が見出せない。映像系のデマンドがどれだけあるのかといった記載があった方が良いのではないか。

将来に今よりも使用する帯域が増えてきた場合を考えなければ。

次世代IPインフラを日本で確立するための必然性が必要であるが、今の記述では主に音声について書かれているため、読んだ人が少し違和感を覚えるのではないか。親会でその部分について統轄しているのであれば問題ないと思うが。

アクセス網の帯域が大きくなってもアプリケーションに何が流れるのかは予想がつかない。P2Pで100M使う利用者もざらにいる。そのため、30M確保されたからといってその利用者にQoSが不必要かといえばそのようなことはない。インフラ事業者は帯域が100Mあった場合、そのうち1Mを最初からVoIP用として確保して(別のV-LANとして設定するイメージ)おり、それがQoSという発想である。

本報告書のどこに違和感を覚えるかを考えたところ、p26, 27にオールIP化のメリットが記載されており、p28, 29にオールIP化の基本的な要求条件が記述されている。ここまでは違和感なく話が進むのであるが、次の第3章に入ると大きなギャップを感じてしまう。p28, 29の要求条件を満たすのに一番大きな障害になるのが電話であるとはっきり書いた方が良いのではないか。IP網で電話を実現する場合、ユーザの期待に応えようとするとリアルタイムなサービスの代表格である電話というのは非常に大変で、コンピュータ通信では当たり前である resend, retry ということが通用しない。次世代IPネットワークの要求条件に対して、電話というものを、従来の固定電話の概念を維持しつつ実現するのは非常に難しいということを一度総括的に記述して、第3章に進んだ方が読む方はすんなり行くのではないか。